

勇者パーティの
賢者♂がTSして
幸せになる話



魔王討伐から
明日で早五年

異常なし
……か

私：賢者カトルは
影ながら神官^{なかま}を
見守る日々を
過ごしている

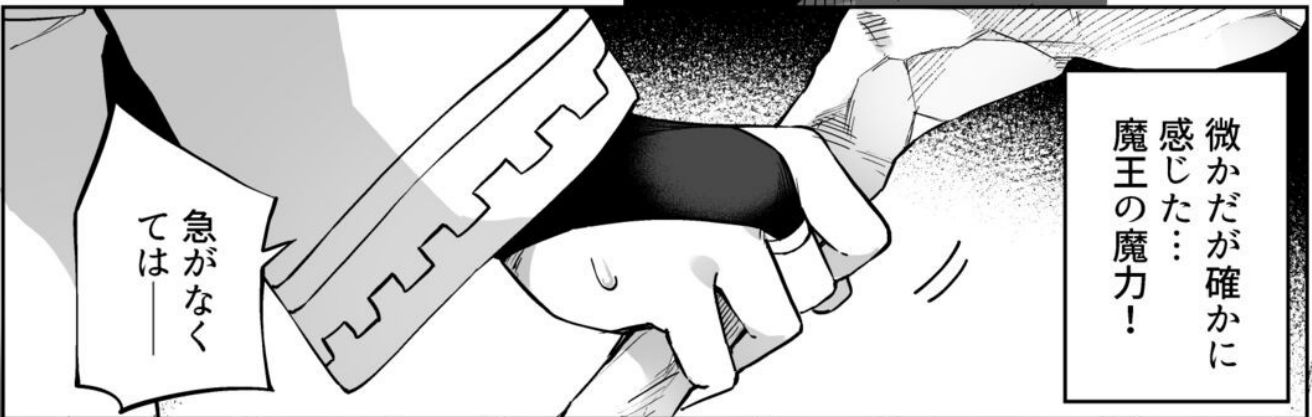
魔王最期の言葉
それが何を意味
するのか

神官よ
貴様にとすると
しよう――

勇者不在の今
その真意を確かめ
対処する為に

何もなければ
いいのだが……

3月20日
異常なし
魔王討伐から5年経つ
一つの節目…
明日はより警戒しなくては







信仰心がある限り
彼：彼女はきっと
幸せな道を往ける

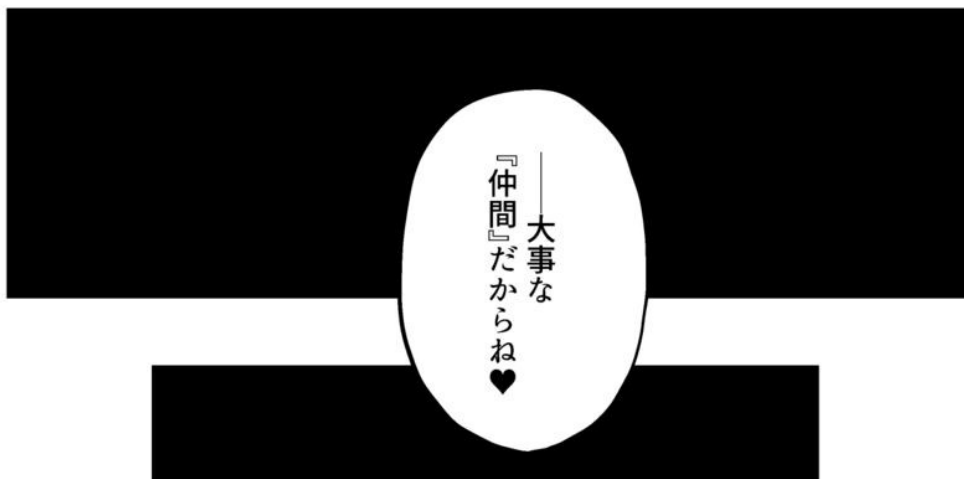
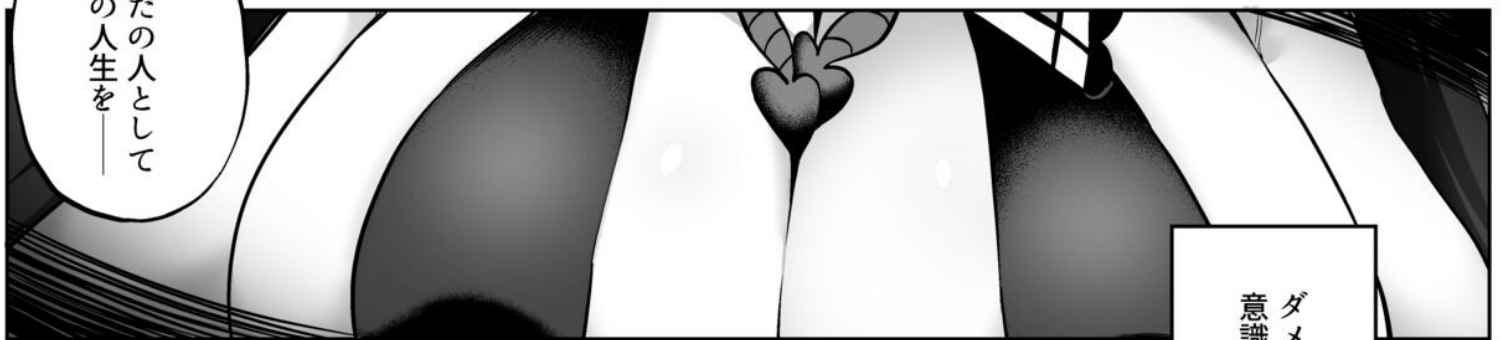
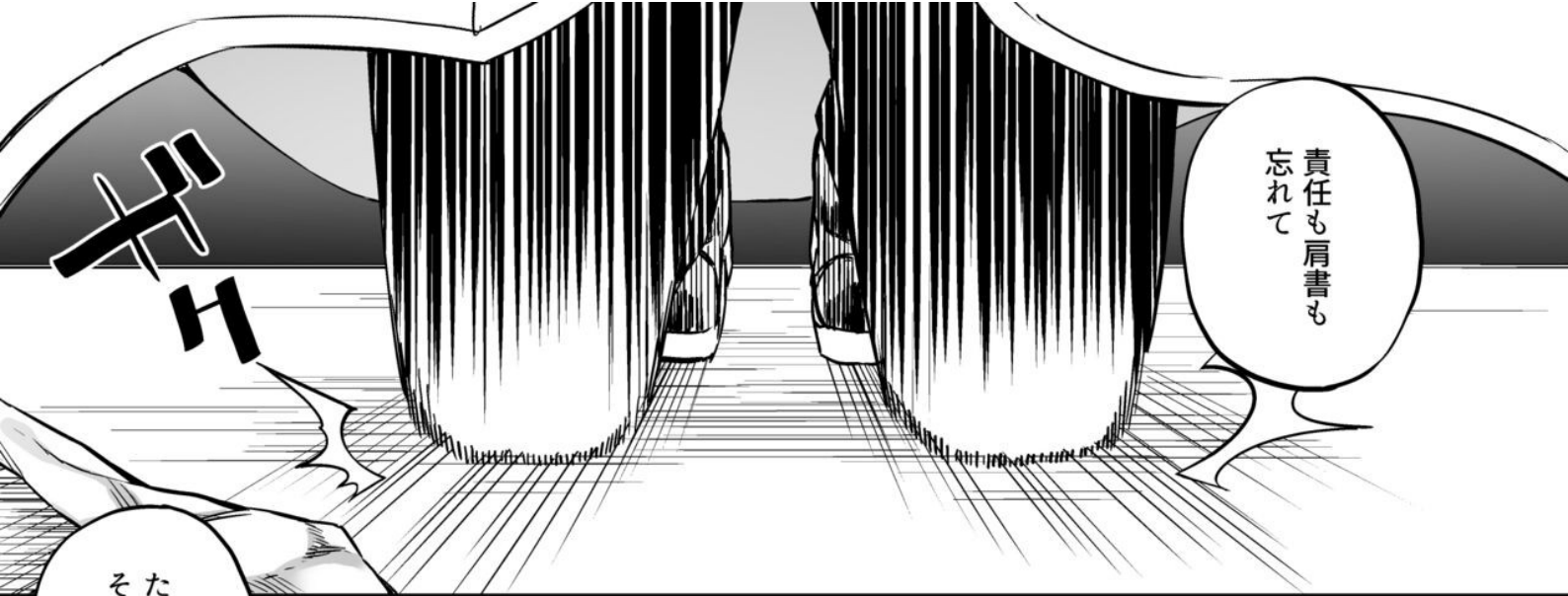
だから賢者^{カトル}
君も幸せになって
いいんだよ

レニ…ス…?

そんな訳…
幻覚…?
今何をされ

身体がっ…

!?







2名様ですね
こちらの名簿に
ご記名をお願いします

ごゆっくり
どうぞ

いやあ色々
バツチリだ
カトルさん！

あ…
ありがとうございます

まさかこんな
恰好するハメに
なるとは…！

ぶっ倒れてたのに
店手伝うなんて
言うから心配したが

いつそ看板娘
として雇われる
気はないか？

はは…

冗談冗談！
助かるのは
事実だがな！

でも実際の所
どうなんだ？

俺はいつまで
いてくれても
構わないけどよ

そう…ですね
あても無いので
しばらくは…

この体では
一人で遠出という
訳にもいかない

色々慣れるまでは
迂闊に動くことも
できな

おお
そうか

じゃあ
しばらく
よろしくな!

い...

キュンッ♡

は...

はいっ

んん

ドキ

なんだ!?
今なんで
私!?

はー
助かる...

?

!?!?

え...!?

!?

ドキ

ドキ

私は男だ!!
気をしっかり持て
男に惚れるなんて
そんな——!

…でも私
今は女だし
何も問題は

違う!!!

ぎょっ!?

本当に何なんだ!?
私の身に何が
起きている!?

精神が体に
引っ張られて…?
それにしたって
こんな……

いたあ…

大丈夫かカトルさん
そっ…そうだよな
病み上がりだもんな

今日は
もう休むか?

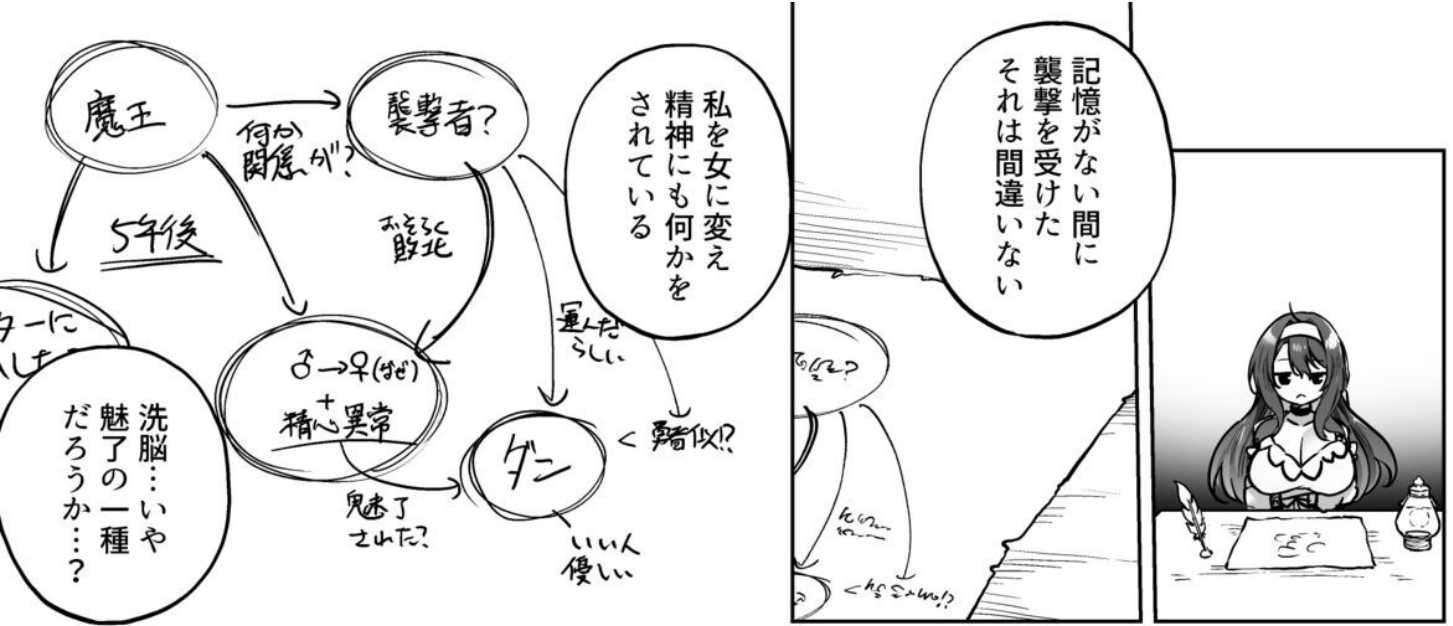
整理する
時間が必要だ…

立てるか?

あ…
ありがとう
ございます

すみません…
はい…

優しい…♥







これも
恩返しです♥

恩返し…そう
これもお礼
だから

やばい

ホントに
射精そつ

まだ…
大丈夫…

カトルさつ



身才青ニシ

ふふふ

んぐ

すごいつ
まだでて
ますね

あっ
♡

大丈夫…
でも……

アッ

いっぱい
できましたね♡

っ…
カトルさ

わかって
ますよ

こんな量の精液…
男だった私が
受け止めたら…

まだまだ満足
できないです
よね…

えっ

ちょ

ほ…ホントに
いいのか…?

私の精神は
耐えられるの
だろうか—

は…

ふと

……あれ
何かやらなきゃ
いけない事が
あったような…

なら…
挿入れるぞ

んあ

アッ…

なんだっけ…
頭が蕩けて…

あ…

あ

あ…

カトルさん
動けるかい？

んあ

アッ

んあ

アッ



くじゅ♡

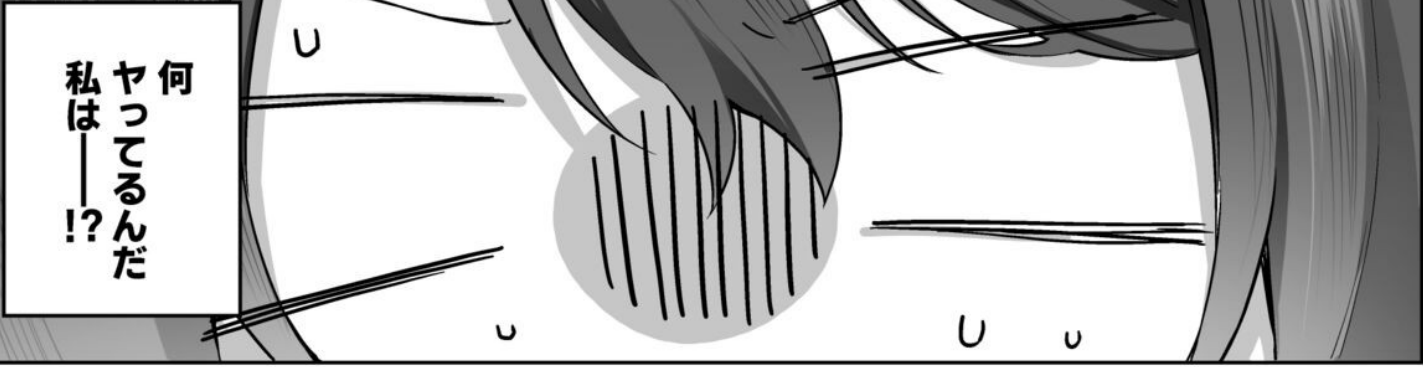
俺も
でそつ—！

はい

だ
おっか
おの
きゅ
♡

ははは♡♡♡





何
やってるんだ
私は——!?



おう…

本当にゴメン…
俺もそれを
言おうと思って



もう
やりません
からね!?

くっ



恩人とはいえ
男と!何の
躊躇もなく!?

男として超えては
いけない一線を
こうも容易く

あの…
カトルさん
昨日は…



彼を前にした途端
理性が働かなくなる
…この精神汚染を
なんとかせねば

し、失礼しました
こちらに「記名
を…



私が誘ったのに
わざわざ謝りに
…

ガッ／受付おねがい
うまー



——って
違う!!

〇〇
〇〇

／あー／

…ダメだ

解呪の魔法も
精神浄化も
効かない…

これでは原因が
分かってても
対処のしよう
が…

この体になって
出力が落ちた？
それとも汚染の
力が想定以上に…？



どうする？
もう一か八か
行ってみるか？

あつよ

シスターがいる
孤児院までは
徒歩で数日程
女身一つでは…

…ダンさんが
いてくれたら
…

がしり

身体…遅かった
きつと昔は冒険者
でもやってたんだ
ろうな…

違う!!
しつかりしろ!!!
抗え…!!

しかし
それからも
有効な手立ては
何も浮かばず

気が付けば
宿屋の看板娘として
町中に名が知れ渡る
までになっていた

ああ
ちよつと隣町に
用事ができてさ

出張……
ですか？

そうして
二か月が
過ぎた頃

期待
してるぜ！

じゃ
よろしく
頼むよ！

あ……はい
構いません
少しさみしい
ですけど……

三日ほど
任せても
大丈夫かい？



おっ！
行ってきます！！

お気を付けて……

……よし
がんばろっ



お部屋が二階
右手側になります

お疲れさまでした
ごゆっくりお休み
くださいませ

今日はこれで
おしまいかな……

清算して
お掃除

明日の準備も
しないと……

ウヤ通りの
美んだな

おー
アハハ

キィィ……



ダンさん部屋
開けっぱなし
……！

まったくもう
変なところで
抜けて――

キィィ……

……あ

あれ…

いつの間に
こんなこと
して…っ♡

すき♡

すき♡

ダンさんの
匂い…

ダンさんの
エプロン…

すき

ゆびっ♡
勝手に
うごいちゃう

すーっ

アッ

ん

ん

ん

す

ん

ん

ん

私はただの町娘で
ダンさんに助けて
もらって……

それで……

ダンさんの
優しい笑顔が
大好きになって……

だからカトル
君も幸せになって
いいんだよ

幸せに……

そうだ……
私――

カトルさん
ただいまー！

お

お帰りなさい
ダンさん

随分情熱的な
出迎えだな！
寂しかったか？

フッ
秘密です

は

ごめんなさい
今日は勝手に
お休みにしちゃい
ました

全員の
毛が抜け落ちます

ダンさん
疲れてると
思いました

あ…ああ
それで看板が

ありがとよ
カトルさん
嬉しいぜ！

……
ダンさん

ダンさんの
赤ちゃんが
欲しいです

しれっ

一つ
ご相談が…

お嫁さんに
してください

は！
情熱感皆無の
プロポーズ！







…それは
自分の気持ちに
抗うためです

でも本当に
どうした!?

以前はもう
やらないって

ゴメン!
かけるつもりは
……

ごめんなさい
三日間……
本当に恋しくて



そう思ったら
身体が勝手に
……

ちょ……ちよつと
冷静になって
きました……

こんなに
なっちゃうなら
最初から素直に
なるうって……

カトルさん……



とりあえず
ベッドに行こう

わかった

え……

な?



だから
情けない話
だけどよ

その…
ダンさん
私…

さっきの答えも
まだ返してない
だろ

本当は俺から
言うべきなんだ
けどな

改めて俺からも
言わせてくれ
ないか



俺と結婚してくれ
カトルさん…いや
カトル

…っっ!!



絶対に
幸せにする



それだけ俺を
想ってくれたん
だろ？

嬉しいよ

はいつ…
きゅん

だから…
だからあつ♡

ダンさんの
おちんぽ…はやく
くちさいっ…♡

つたく…
フルッ

可愛い
なあ…！

ふん

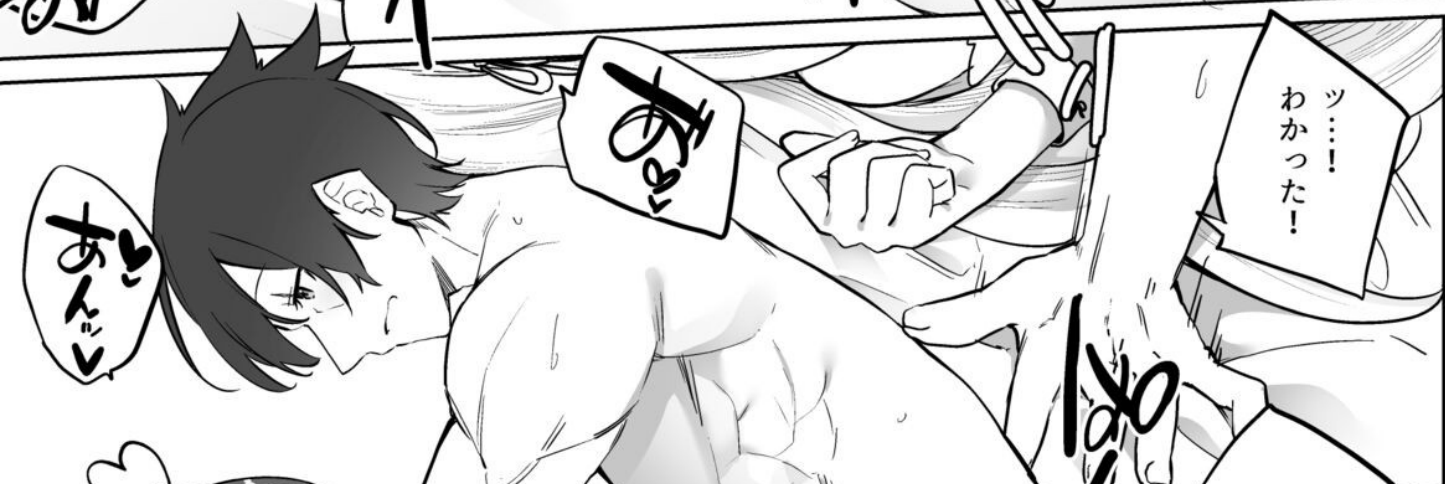








おかお
みれないの
いやあつ...♡



ッ...!
わかった!



いっくさ♡♡



いっくさ♡♡





おっぱい
おっぱい
おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい
あっ
きりり
おっぱい

おっぱい
だんさんの
あかちゃん
.....
おっぱい

幸せ...♡

♡

おっぱい

2週間後

ご予約ですね
お部屋に
ご案内します

巡礼
お疲れさまです
シスター様

ご丁寧
ありがとうございます
ございます



その…
どこかでお会い
しましたか…?

?…いえ
初対面かと



私に
何か…?

?





